

大新東株式会社、島根県雲南市の 地域交通を支えるコミュニティバスを新規受託運行 ～2024年10月より受託運行開始。路線バスの空白地帯をサポート～

総合サービス企業 シダックスグループで、全国の民間企業の役員車、および自治体の公用車、貸切バス等の車両運行を行う大新東株式会社(以下、大新東)は、2024年10月1日(火)より、島根県雲南市の公共交通車両(交通空白地有償運送)であるコミュニティバス「大東松江乃木線(だいとうまつえのぎせん)」の受託運行を新たに開始しました。



10月1日(火)にJR出雲大東駅前ロータリーで行われた、出発式の様子。(写真中央)雲南市 石飛 厚志市長、(写真右)大新東株式会社 取締役 一般車両事業本部長 加倉井 啓雄、(写真左)大新東株式会社 中四国支店長 藤森 勝久



コミュニティバス「大東松江乃木線」

当コミュニティバス「大東松江乃木線」は、民間バス会社の市内路線バスの一部路線廃止により、雲南市が町民の移動手段の確保として開設。廃止ルートの間をを生かしながら、経由地に新たに松江市立病院等も停留所を含む系統も加え、JR木次線 出雲大東駅(島根県雲南市)とJR山陰本線 乃木駅(島根県松江市)までを往復する計7便の路線です。

雲南市は島根県東部に位置する人口約35,000人(※2024年8月現在)の町で、大新東は、1999年4月から順次、雲南市大東、加茂地区を走行するコミュニティバス8台(8路線)を、および2016年から順次、スクールバス6台の運行業務を受託してきた実績がございます。また、今回この「大東松江乃木線」が加わることで、雲南市のコミュニティバス受託運行は、予備車両を含め計18台(14路線)となります。

大新東は、2024年9月現在、役員車や送迎バス、旅客運送バス等約4,000台、コミュニティバスは、当運行受託を含め計20自治体(計116台)を担い、車両の運行のみならず保守管理まで一括して担う「安心・安全」の車両運行サービス事業に努めています。「事業を通じて社会課題解決を行う」を掲げるシダックスグループの一員として、未来の子供たちのために、そして雲南市・松江市が抱える地域の公共交通の課題に、車両運行サービスでお手伝いしていきます。

島根県雲南市 公共交通バス(コミュニティバス)「大東松江乃木線」

運行概要

- 運行開始日 2024年10月1日(火)
- 運賃 (大人)お1人様200円~800円(運行区間により異なる)
(4歳~小学生以下)お1人様100円~400円(運行区間により異なる)
- 運行区間 JR木次線 出雲大東駅⇄JR山陰本線 乃木駅
(※出雲大東駅バス停を起点とする往復運行)
【2系統】
①出雲大東駅~松江市立病院経由~乃木駅(片道21.7Km)
②出雲大東駅前~勝負経由~乃木駅(片道23.2Km)
- 運行便数 平日(月~金):計7便
土・日・祝日:計5便
- 運休日 12月31日~1月3日
- 乗車人数 29名(※運転士を除く)